（For School teacher）

Form 5

平成 21 年 6 月3 日

サイエンス・ダイアログ事業　実施報告書

1. 参加機関(学校名)・担当者: 岐阜県立岐山高等学校　郡美穂

2. 参加研究者: Dr. Dimitar Antonov

3. 実施日時: 平成21年　6月 1日 （月 ） 10:30 ～ 12:10

4. 参加生徒: 2 年生 32人、 ___年生 ___人、 ___年生 ___人 （合計 ___人）
備考:理数科の生徒

５. 講演題目 : （英文） Nuclear Wastes and Environmental Challenges in Bulgaria

（和文） ブルガリアにおける放射性廃棄物の環境問題

6. 講演概要:
・ブルガリアの位置、人口、風景や地勢、首都、原子力発電施設
・原子力発電は各国の発電の大きな割合を占めている。しかし、原子力発電に伴う放射性廃棄物の処理と、放射性ゴミによる環境汚染がこれから解決していく課題である。放射性ゴミはコンクリートのボックスに入れ地中に埋める。この廃棄物が降雨や地下水によって土壌や河川に流出する。

7. 使用言語: 英語

8. 講演形式:

(1)講演時間 60分・ 質疑応答時間 10 分

(2)講演方法 （例:プロジェクター使用による講演）
プロジェクター使用による講演

(3)通訳 （例:受入研究者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明）
なし
協力者 職・氏名

(4)事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
予習プリント

9. 支給経費: □交通費 □宿泊費 □謝金

10. その他特筆すべき事項: